

感染対策による差別化を主軸とした 歯科医院経営 ～集患と人材の確保～

高嶋 俊裕先生

医療法人 裕誠会 たかしま歯科

コロナ禍の今、みなさまの医院ではどのように感染対策を行っていますか。新型コロナウイルス感染症流行後、患者様から歯科医院の感染対策に関するお問い合わせが増えているのではないのでしょうか。当院では、継承前の患者様来院数が20-30名/日だったのに対し、継承後の現在は患者様来院数が100名/日を超えるようになりました。このように、患者数の増加につなげられた要因の一つとして、院内の感染予防策が関係しています。当院で行っている感染予防策の実例やスタッフの本音、患者様へのアピール方法を本セミナーではお伝え致します。



8/5 (木) 10:00 ~ 12:30

受講料

無料

定員: 100名

スタッフ
の本音

基本セット
タービン類
管理方法

感染予防
運用の実例

なぜ、
20名/日の
患者様が

100名/日越えに
なったのか

DHの
やりがい

患者様への
アピール方法

このような医院様にオススメ

- ・開業、リニューアルをご検討されている方
- ・自院の感染対策を改善したいが今一歩勇気がでない方
- ・スタッフ、患者様満足度をUPしたい方

★ スタッフと一緒に受講いただくこともオススメ ★
勤務医～開業医の先生方、ご参加お待ちしております!

受講までの流れ

1 WEBでお申込み

右記QRコードまたは下記URLからアクセスし、お申込み下さい。
※登録された勤務先に本セミナーに関する情報をお取引販売店様よりお届けすることがございます。
https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=7858115683617046&EventCode=P610562788

※申込み入力前に「@eventpay.jp」からのメールが受信できるようご設定をお願いいたします。
※本セミナーに関するメールが届かない等のトラブルが発生する恐れがございますので、携帯会社メールアドレス (@docomo.ne.jp、@ezweb.ne.jp、@i.softbank.jpなど)以外のメールアドレスでお申し込みください。

お申込みはこちら



お申込み期限

- A 7月28日まで**のお申込みで、セミナー日までに関連資料をお届け致します。(7/29発送予定)
- B 8月3日最終期限** 直前のお申込みでも受講可能♪
セミナー終了後に関連資料をお送りします。 **※最終キャンセル期限：8月3日まで**

2 登録完了メール配信

お申込み完了後、イベント参加Web受付システム「イベントペイ」より登録完了メールをお送りいたします。
※登録完了メールが届かない場合は、GC名古屋営業所までご連絡下さい。

3 受講

セミナー前日までに、セミナー視聴用URLをメールでお送りいたします。開催時間になりましたら、そちらのURLからアクセスしてください。
※セミナー視聴用URLご案内メールが受信できない場合、セミナーを受講いただけません。メールが届かない場合は、GC名古屋営業所までご連絡ください。

セミナー当日までにご準備下さい！

「Zoom」アプリのダウンロードが必要です。当日お使いになる端末には、ご準備をお願い致します。
※通信不具合により受講が困難となった場合の補償はできかねますので、予めご了承ください。
※受講時のデータ通信費用などは各自のご負担となります。

ちょこっと予習コーナー

■RKI

ロベルトコッホ研究所。ドイツ連邦保険省傘下の感染症の予防と対策を専門とする研究所であり、EUの欧州疾病予防管理センター（ECDC）や世界保健機構（WHO）とも密接な連携を行っています。

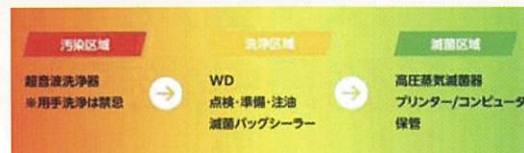
■リスク分析（ロベルト・コッホ研究所作成）

Risk analysis by Robert Koch Institute

| リスク分類 | | プロセスリスク | 予備洗浄 ^{※2} | 洗浄/消毒 | 滅菌 |
|---|---|----------------|--------------------|-------------|--------|
| セミクリティカル 口腔粘膜 唾液のみとの接触 | A | 目視確認可能 | 推奨 | 不可欠 | 推奨 |
| | B | 精密器材 目視確認不可 | 不可欠 | 不可欠 WD推奨 | 推奨 |
| クリティカル ^{※1} 軟組織/粘膜への浸透 唾液と血液との接触 | A | 目視確認可能 | 推奨 | 不可欠 WD推奨 | 高圧蒸気滅菌 |
| | B | 精密器材 目視確認不可 | 不可欠 ^{※3} | 不可欠 WD必須 | 高圧蒸気滅菌 |

※1 トリートメントームでの分別の際、出血を伴う処置に用いた場合には目視で確認できずとも「クリティカル」に分類して下さい。
※2 WDで行われる処理工程には通常、予備洗浄工程が含まれています。ただし、器具上の大きな汚れや水洗できない付着物などの除去はできません。
※3 バー・ヤリマー等は、WDによる処理の前に超音波洗浄器等による予備洗浄を推奨します。

器具の再生処理ワークフローの各ステップを構築する際は、汚染区域、洗浄区域（両方とも汚染管理エリアに含まれます）および滅菌区域（清潔エリア）の3つの区域を空間的に分離することが求められます。



※ご登録いただきました個人情報は、セミナー運営や弊社の商品に関するご案内等に活用させていただきます。また頂いた個人情報は記載の目的において弊社グループ会社及び弊社販売店に提供することがございます。※本紙に記載の商標・標章は、各社の登録商標、商標又は標章です。

お問い合わせ：(株)ジーシー名古屋営業所 TEL:052-757-5722